## 解析学入門 演習問題

次の関数を微分せよ

(1) 
$$f(x) = x^2 (1-x)$$

$$(2) \qquad f(x) = 1 - x^2$$

(3) 
$$f(x) = (1 - x)^2$$

$$(4) f(x) = x^2 \log x (x > 0)$$

(5) 
$$f(x) = \log(x^2)$$
  $(x > 0)$ 

(6) 
$$f(x) = (\log x)^2$$
  $(x > 0)$ 

$$(7) f(x) = x^2 e^x$$

$$(8) f(x) = e^{x^2}$$

$$(9) f(x) = (e^x)^2$$

(10) 
$$f(x) = e^{(\log x)^2 + 1}$$
  $(x > 0)$ 

## 金利の計算

 $f(x) = \left(1 + \frac{1}{x}\right)^x$ のとき、 $\lim_{x \to +\infty} f(x)$  が存在することを仮定し、その値を e で表す.このとき、

問 I: 次の値を求めよ.

$$\lim_{x \to -\infty} \left(1 + \frac{1}{x}\right)^x$$

(2) 
$$\lim_{x \to +\infty} c \left(1 + \frac{1}{x}\right)^{ax}$$

$$\lim_{x \to +\infty} c \left(1 + \frac{a}{x}\right)^x$$

問 II: 次のそれぞれに答えよ.

$$(4) \lim_{x \to +\infty} c \left(1 + \frac{a}{x}\right)^{bx} = c \left(1 + \alpha\right)$$
 のとき、 $a$  の値を求めよ.

(注) この a の値は期間 b 後に, (単利計算で) 金利  $\alpha$  となるように c 円お金を借りたときの, (理論的な複利計算の基の) 金利である.

(5) 
$$\lim_{x \to +\infty} 10000 \left(1 + \frac{a}{x}\right)^x = 10000 (1 + 0.1)$$
 のとき,  $a$  の値を求めよ.

(6) (5) 
$$\mathcal{O}$$
  $a$  の値を用いて,  $y = \lim_{x \to +\infty} 10000 \left(1 + \frac{a}{x}\right)^{\frac{182.5}{365}x}$  の値を求めよ.

(注) このyの値は、365日後に(理論複利で)10%の金利を払う約束で10,000円借りたものを、182.5日後に返すときの理論上の元利合計の金額である.

また、それは  $10000(1+0.1)^{\frac{1}{2}}$  と同じ値である.